

広報

七

2024

3
月号

No.

768

特集

次世代へのバトン

・ P2-9 特集 次世代へのバトン

・ P10-11 国民健康保険税 税率改正

・ P12 美し国三重市町対抗駅伝

・ P13 PHOTO NEWS

・ P14-17 おしらせ版3月後半号

・ P20 菰野の水を未来へ

特集 次世代へのバトン

菰野町のこれまでの歩みの中で育まれてきた貴重な資源の数々
それぞれの歩みの中で培われてきた資源を次の世代へと繋いでいく

「次世代へのバトン」—— 次世代に想いを託し、受け継ぐ姿を特集します

民話をモチーフにして創作

菰 野町で語り継がれてきた多くの物語。誰にとってもなじみのある話からあまりなじみのない話まで、菰野町ではさまざまな物語が存在しています。形として残さなければ消えていってしまう、そんな物語も数多くあります。菰野町にとっての財産ともいえる物語を絵本という形にして後世に残す「手づくり民話絵本コンクール」が毎年開催されています。

実行委員会決定される題材は、「菰野富士」「福王山の天狗」「竹成の五百羅漢さま」など菰野町で古くから語り継がれる物語ばかりで、コンクールではお絵かきの部と絵本の部が開催されています。特に絵本の部では、題材となる民話をモチーフ

絵本を通して平和を学ぶ

フにしつつ、ストーリーを自由に改変することが認められており、例年、変化に富んだ素晴らしい作品が生まれています。

第8 8回を迎えた今回、テーマとして選ばれたのは、かつて竹永地区にあった飛行場を題材にした「ひこうき」です。昭和20年8月に完成した竹永陸軍特攻用飛行場は、滑走路の長さ1500メートルにも及ぶ飛行場で、秋田県や山形県の東北出身の兵士が建設に携わっていたとい

ます。第二次世界大戦時に、特攻用機の離陸場として建設が進められていましたが、完成した後に終戦を迎えたため、幸いにもこの飛行場から特攻機が飛び立つことはありません



▲竹永陸軍特攻用飛行場があった場所の航空写真



▶永井区の前野記念公園に現在も遺されている特攻指揮所用防空壕跡

います。菰野町の財産とも言える物語の数々を、絵本という形にして後世へ



絵本の町づくり文化プロジェクト実行委員会
実行委員長
三浦伸也さん

COMMENT

これまでテーマにした物語は私も知らなかったお話も多くありました。参加者の皆さんには知らないテーマのお話に触れ、実際に現場を訪れてもらったり、自分で物語の背景を調べてみたりすることで、郷土に関して理解を深め、菰野町への郷土愛向上に繋がっているように感じます。制作した絵本を通じて町外にも菰野町のお話を広められる良い機会にもなっていると思います。

最優秀作品を製本化

手づくり民話絵本コンクールの絵本の部最優秀作品は毎年、製本化されています。今回、最優秀作品に選ばれた「ひこうき」も町民センターで購入することができ、町図書館で閲覧できます。

1,200円税別

事務局・問い合わせ

NPO 法人 菰野町
スポーツ・文化振興会

TEL 394-3930

FAX 394-1517



手づくり民話絵本
コンクールHP

令和6年1月21日

第8回菰野町手づくり民話絵本コンクール表彰式

菰野町手づくり民話絵本コンクールの表彰イベントが町民センターホールで行われました。お絵かきの部では伊藤光一さん（菰野第二区）の「命」が、最優秀賞に選ばれました。

かつて竹永地区の飛行場があった場所には現在、田園風景が広がりその面影はありません。



すが、今回はロシアのウクライナ侵攻やパレスチナ自治区ガザ地区でのイスラエルとの戦闘が直近であったことから、菰野町でも戦争に関わる物語が残っていることや平和の大切さを少しでも実感してほしいとの思いでこのテーマが選ばれました。

これまでとは少し趣の違うテーマではありましたが、多くの応募作品が集まり、絵本の部では高橋紘実さん（四日市市）の「ひこうき」が最優秀賞に選ばれました。高橋さんの作品では、ゴム動力の飛行機模型を飛ばそうとする少年が戦時中に飛行場を建設するため動員された「おっちゃん」と呼ばれる軍人の亡霊と出会うという構成でストーリーが仕上げられており、少年とおっちゃん

元服祭



現在、三重県内で唯一継承されているといわれる田口新田区の元服祭。元服とは、男子が15歳になると前髪を剃り、名前も改め成人になったことを祝う習慣で、かつては成人を祝って「元服式」が各地で行われていました。田口新田区では、区内の15歳になった子どもを対象に「元服式」が区の伝統行事として連綿と現在まで継承されており、毎年1月初旬に開催されています。

ぐり門を新調

元服祭にあわせてぐり門（茅の輪）が令和5年12月に新調されました。合格祈願、無病息災を願い、令和6年1月8日に行われた元服祭でお披露目され、多くの若者たちがぐりぬけていました。



未来へ繋ぐバトン②

全小中学校で講演

菰野町から宇宙へ



町内7つの小中学校で「夢の宇宙旅行時代到来！菰野町から宇宙へ！」と題して民間宇宙飛行士のTAICHIさんを招いて特別授業を開催しました。授業では、夢を持つことの大切さを伝えながら、アメリカの企業を中心に現在さまざまな宇宙旅行の形式があることを伝え、子どもたちに宇宙はずっと身近で誰もが訪れることができる場所になりつつあることを伝えていました。



(株)ASTRAX 代表取締役

TAICHI (山崎大地) さん

PROFILE

1972年、神奈川県鎌倉市生まれ。小学生の時に自作の天体望遠鏡で土星を見て「宇宙船で行ってみたい」と志し、大学で航空宇宙工学を学び、卒業後は国際宇宙ステーション (ISS) の開発・運用などに携わる。現在は(株)ASTRAX代表としてジェット機を使った無重力飛行体験の提供や全国の学校などで民間宇宙ビジネスの講演を手がける。早ければ本年中に民間宇宙飛行士として宇宙へ飛び立つ予定。

宇宙へのこれまでの固定観念や常識は捨ててください。今の子どもたちが大人になる頃にはもっと宇宙が身近になっているはずです。ロケットを使えば世界各地を30分で移動でき、人類の生活圏が地表から離れ、時差や国籍などが全て必要なくなるかもしれません。宇宙で仕事をすることも夢ではありません！



鶴川原幼稚園
5歳児担任 水越由衣

COMMENT

子どもたちにとって安心できる環境づくり、コミュニケーション力や学びの芽生えを大切に環境を整え、小学校へ行っても自信をもって毎日を過ごせるように送り出したいと思っています。卒園した子どもたちが小学校でどのような生活を送っているのか知る機会がこれまで少なかったため、今後の架け橋期事業にしっかりと取り組み、子どもたちの成長を見届けていくつもりです。

鶴川原小学校
1年生担任 大塚詩織

COMMENT

自分の思いを言葉で伝えることは、社会で生きていく上でとても大切なことです。その力を幼稚園から小学校へと継続して育てていく期間が「架け橋期」であり、子どもたちにとって非常に重要な時期であると考えます。そのため、この架け橋期事業を通して幼稚園と小学校が繋がり、子どもたちの成長を同じ視点で見たいけるよう、より一層関係を築いていきたいと思っています。



互いの様子を観察して生かす

鶴川原幼稚園で行われた今年度2回目の「幼保小の架け橋期教育推進事業」の研修会では、鶴川原小学校長をはじめ、町内幼稚園、小学校、私立保育園・こども園の代表者らが集まりました。今回の研修で選ばれた題材は「なんでもバスケット」。参加者は、子どもたちが自発的に取り組む様子とともに困っている子などに保育者がどのような声掛けを行っているかを観察します。観察後は、保育者が適切な声



▲班ごとに分かれて保育の様子を振り返る



▲町立幼稚園での保育を小学校教員らが観察

特集 次世代へのバトン

幼稚園から小学校へ 繋ぐ架け橋

就学前教育から小学校教育へ移り変わるそんな子どもたちの大切な時期を円滑に過ごしてもらうために幼稚園と小学校を繋ぐバトン

小学校って
どんなところ
かな？

もうすぐ
小学生！



円滑な架け橋となるために

幼稚園・保育園・こども園（以下「幼稚園」）から進学する子どもにとって、小学校で本格的な学習を開始することや周囲の友達や環境が変化することは、精神的に非常に大きな影響があるといわれています。

す。そんな架け橋期といわれる幼少期の大切な時期を円滑に過ごすため「幼保小の架け橋期教育推進事業」が町内で進められています。令和5年度はモデルとして鶴川原幼稚園、小学校が選ばれ、令和6年4月から小学1年生となる5歳児クラスを対象に円滑な小学校への入学へと繋がるよう保育者と教員との交流や連携が進められています。

問い合わせ

幼稚園・こども園に関すること

子ども家庭課

TEL 391-1124

FAX 394-3423

小・中学校に関すること

教育課

TEL 391-1155

FAX 391-1195

5歳児→小学1年生



架け橋期って何？

架け橋期とは、義務教育開始前後の5歳児から小学1年生の2年間の期間を指します。文部科学省では、令和4年度から3年間、全国で架け橋期の教育の充実を図るため、モデル地域での「幼保小の架け橋プログラム」を実践していくこととしています。

菰野町教育委員会
教育長 北口幸弘

COMMENT

入学前に求められる力を準備できるよう、小学校では「確かな学力の定着」と「今の世の中を生き抜く力の育成」を目標に掲げ、就学前教育にも力を入れています。架け橋期教育推進事業を推進することで子どもたちは戸惑いなくスムーズに小学校へ入学できるようになると感じ、これからも幼稚園・保育園・こども園を所管する子ども家庭課と小中学校を所管する教育委員会がしっかりと手を組み連携していきたいと考えています。



修行の末に完成させた「田光」

自分が携わってきた事業をいかにして後世に引き継ぐか
その葛藤の中、代替わりや事業継承で新たな風を
取り入れ挑む事業者の姿を追いました

創

業1915年、小島区にある酒蔵「早川酒造」。令和5年9月に代表社員を四代目の早川俊人さんに交代し、代表銘柄「田光」の生産にさらに力を入れています。大学卒業後、家業を継ぐことも視野に入れ、父とともに働きはじめた早川さんは「父の背中を見ながら育ち、生活の一部に酒づくりがあった。家業を継ぐことは自然な流れだった」と振り返ります。転機となったのは25歳の頃、修行と思いついた山形の酒蔵での経験でした。「修行で得た知見を菰野町の水や米ならではの仕込み方に落とし込んで酒をつくってみたい」そう強く感じた早川さんは早川酒造で平成21年、日本酒「田光」を完成させました。

素材を生かし菰野町でしか 味わえない味を提供したい

父であり三代目の俊介さん（写真右）とともに写る早川酒造の従業員の皆さん

田

光の完成後も品質を高めるために空調設備やタンクの新調などを年々重ね、麴にムラが出ないよう麴箱を特注したり、室内の温度管理をアプリで行ったりと味の個性をより深化させようと試行錯誤を繰り返してきました。経営

的に苦しい時期もあったそうですが、商品コンセプトをしっかりと構築し、味を追求してきた結果、「田光」は早川酒造の主力銘柄となり、年間3000本程度だった出荷本数が現在では4万本まで拡大したそうです。「父の妥協しない姿から学び、早川酒造の歴史に恥じない味を追求してきた。価格以上の菰野町でしか味わえない味をさらに提供していきたい」と今後の展望を語ります。「地下50㍎から汲み上げた鈴鹿山麓の超軟水の伏流水を使用し、地元田光で生産された酒造好適米「神の穂」を使用している。この菰野町の魅力ある資源を生かした酒づくりを続け、地元の誰かが誇れる酒となるように取り組んでいきたい」と想いを語っています。



合名会社早川酒造
住所 小島 468 番地
TEL 396-2088
FAX 396-2338

合名会社早川酒造
代表社員兼杜氏
はやかわとしひと
早川俊人さん

COMMENT

米農家、菰野町の自然、家族、さまざまな方やものに支えられて生産が続けられてると実感しています。地元で愛され地域に貢献できなければ我々、蔵元は酒づくりに向き合えないと思っているので、生産者、消費者、地域など全てが「おいしい」という気持ちで繋がり、良い循環が起こるような酒づくりを心掛けていきたいと思っています。菰野町が誇る地酒となれるよう、これからもただただよりよいお酒をつくるという想いで向き合っていきます。



萬古焼窯元の新たなスタート

一代で築き上げた技術と実績

平

成4年に永井区で創業した萬古焼の工房「クラフト石川」。代表であり窯元である石川哲生さんは26歳のとき、転職を機に未経験の窯業の世界に飛び込みました。技術的なノウハウは全くない状態でしたが40歳で現在の工房を立ち上げ「最初は機材も何もない借金だらけの状態からスタートした」と振り返る石川さん。それ以来、31年間の永きにわたり夫婦二人三脚で「クラフト石川」製の萬古焼を世の中に送り出してきました。積極的に全国各地のイベントに出店し、工房の隣には作り上げた製品を購入できるショップも併設し、遠方からも購入者が訪れるなど、ファンの多い人気ブランドとなりました。



クラフト石川
住所 永井 3029 番地
TEL/FAX 396-3731

クラフト石川
いしかわてつお
石川哲生さん

COMMENT

ここまで作り上げてきたブランドを誰かに引き継ぎたいという気持ちはありましたが、信用のある方でないと引き継げないと思っていました。そこで今回の事業継承の話があり、販売先も今後は全然違うかもしれませんが、自分のブランドが残る生産が続けられていくことを大変有難く感じています。萬古焼という地場産業の灯を消さないよう、今後も引き継ぎ役となる、そんな仲間がさまざまな事業で増えていったら嬉しく感じます。



▲山口陶器の伊藤さんと談笑しながら作業を行う石川さん。萬古焼の経験がある人への引き継ぎは比較的スムーズに行えたという

こだわりの含めて事業継承

石川さん自身から技術や工房の引き継ぎ作業を行うため、山口陶器の従業員がクラフト石川を訪れるようになりました。「同じ萬古



地場産業の灯を 消さないために

焼でもクラフト石川では成形から釉薬作り、焼き上げまでの工程を全て一人で行う。分業制で取り組む現在の窯業とは大きく違うこともあり、うまく引き継げるか不安もあった」と石川さんは語りますが、引き継ぎから1年が経過した現在は「ちよつとしたこだわりまで見逃さず引き継いでくれている」と満足そうに語ります。そして、令和6年1月1日から「クラフト石川」は新たなスタートを切り、山口陶器の販路を活用して「クラフト石川」の製品が菰野から世界へ出荷されています。



令和6年度 START

ペットボトルを 集積所に出せます

日曜日に各地区で行っている資源物回収と平日のスーパーマーケットでの回収に加え、令和6年度から月1回、各地区の集積所にペットボトルが出せるようになります。リサイクルの機会が増えるので、積極にご活用ください。



▲令和6年度の各地区収集カレンダーにはペットボトルの回収日を新たに記載しています。

27

プラ容器
Pボトル

ペットボトル回収日を
CHECK!!

削減しよう！不要な再配達



いまや生活に欠かせない宅配サービスですが、再配達のトラックによるCO²排出量の総量は年間約42万トンにもものぼるとされ、大きな社会問題になっています。

できる限り1回で荷物を受け取るために、日時の指定、自宅以外での受取方法の活用や宅配事業者が提供するアプリ等を積極にご活用ください。

Method
01

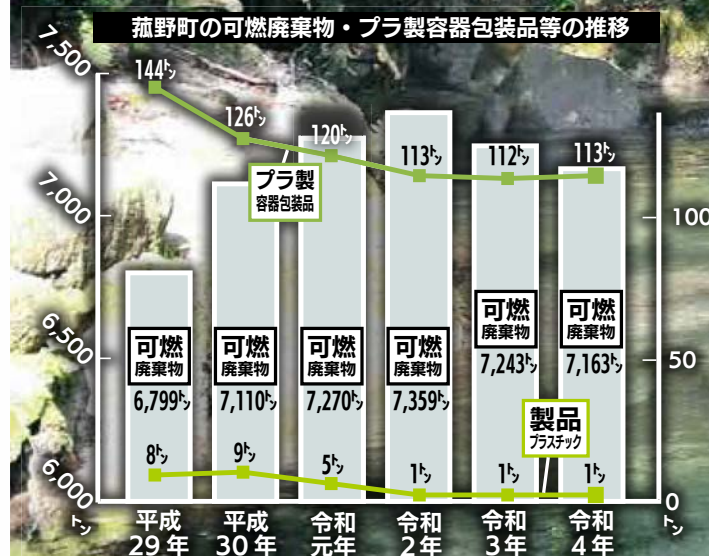
受取日時・時間帯の指定
確実に受け取れる日時・時間帯を指定するようにしましょう。

Method
02

置き配・宅配ボックス利用
自宅に不在の時でも受け取れるよう手配しておけば安心です。

Method
03

自宅以外での受け取り
コンビニや宅配ロッカーを有効活用しましょう。



住民全員で繋いでいく未来へのバトン

日々の暮らしを考え直すことで次世代の生活が変わる
住民全員が一丸となって繋ぐ大切なバトンとは

問い合わせ 環境課
TEL 391-1150 FAX 391-1193

未来へ繋ぐバトン③

暮らしの中に 取り入れよう デコ活



環境省は、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」として生活の中に取り入れられる「デコ活」を推進しています。「デコ

活」では「LED・省エネ家電などを選ぶ」「食品の食べ切り、食材の使い切り」といった行動様式を日常生活の中に取り入れることで、意識的ではなく自然に取り組みを進められるとしています。

- 電気も省エネ 断熱住宅**
電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む
- こだわる楽しさ エコグッズ**
LED・省エネ家電などを選ぶ
- 感謝の心 食べ残しゼロ**
食品の食べ切り、食材の使い切り
- つながるオフィス テレワーク**
どこでもつながれば、そこが仕事場に

澄んだ空気、透き通った川の水。菰野町のこの豊かな自然を次世代へと残していくためにも現代を生きる皆さんの心掛けや行動が大切になってきます。

今月号では次世代へとバトンを繋いでいくさまざまな人や取り組みをご紹介しますが、バトンを渡す人、渡される人の双方がいて成り立つものばかりでした。そういった好例がある一方で菰野町ではこれまでに消えてしまった、次世代へ繋ぐことができなかった伝統や資源も多く存在します。この先も菰野町が今と変わらず誇れるまちであるために次世代へと繋ぐ想いをバトンに込め、ひとつひとつのバトンを落とすことなく私たちが大切に繋いでいかなければなりません。

ローカーボンシティを実現するために、プラスチックごみの排出を抑制し、資源循環などで新たに発生するプラスチックごみを削減していかなければなりません。菰野町ではリサイクルによる資源物化を目的に平成13年からプラ製容器包

日常の中に脱炭素の行動を



▲宣言書を手にする諸岡町長

宣言」を行
い、2050
年までに温室
効果ガスの排
出「実質ゼロ」
を目指す宣言
をしました。

温室効果ガスを削減するため

い つまでも自然豊かで暮らしやすい菰野町であるために。近年、世界規模で進む地球温暖化に対して、省エネへの取り組みや再生可能エネルギー等を活用することで地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を減らし、最終的に温室効果ガスを「実質ゼロ」にする「脱炭素社会」を目指す取り組みが世界中で広がっています。菰野町でも令和5年12月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行

Topics5 今後の税率改正の展望

当町も県が掲げる保険料水準の統一を目指し、県が示す3方式の標準保険料率となるよう、令和11年度までに資産割を廃止し、所得割等を改正する必要があります。急激な変更とならないよう令和11年度までの6年間で基金を活用しながら段階的な見直しをしていく予定です。

税率改正による引き上げ見込額(平均)

課税増加額合計	59,300,000 円
上昇率	9.20%
一人あたり平均引上税額(年額)	9,149 円
一世帯あたり平均引上税額(年額)	14,068 円

被保険者数が年々減少していく中で、国保を取り巻く環境はさらに厳しくなっていくことが予想されます。税率改正の必要性について引き続き、「被保険者数の推移」や「県に納める納付金額」等を注視し、毎年検討を進めていきます。

モデルケース

	モデル世帯1	モデル世帯2	モデル世帯3	モデル世帯4
世帯構成	 単身 70 歳 年金収入 150 万円 (世帯総所得 40 万円) 固定資産税 0 円 ※ 7 割軽減世帯	 夫 71 歳 年金収入 264 万円 妻 70 歳 年金収入 72 万円 (世帯総所得 154 万円) 固定資産税 8 万円 ※ 2 割軽減世帯	 夫 41 歳 営業所得 140 万円 妻 36 歳 給与収入 130 万円 子 10 歳 (世帯総所得 215 万円) 固定資産税 8 万円	 夫 48 歳 営業所得 491 万円 妻 42 歳 給与収入 200 万円 子 14 歳 子 12 歳 (世帯総所得 623 万円) 固定資産税 8 万円
令和5年度税額(税率改定前)	19,800 円	180,600 円	287,700 円	722,900 円
令和6年度税額(税率改定後)	21,800 円	196,500 円	319,700 円	806,500 円
前年度との差額	2,000 円	15,900 円	32,000 円	83,600 円

Topics6 保険税を抑えるために

保険税は国保運営を支える貴重な財源です。また、医療費の増大は国保財政の大きな負担要因となることから、健康維持に努めましょう。皆さんの健康が税負担の抑制に繋がります。

Topics4 今回改正する税率の内容

令和6年度の保険税率を次のとおり改正します。

税率比較表

		改正前 令和5年度	改正後 令和6年度	増減	標準保険料率 令和6年度
医療 給付費分	所得割	5.80%	6.10%	0.30%	7.17%
	資産割	12.20%	10.10%	-2.10%	—
	均等割	27,200 円	31,200 円	4,000 円	30,371 円
	平等割	23,200 円	22,100 円	-1,100 円	20,196 円
後期高齢者 支援金分	所得割	1.90%	2.30%	0.40%	3.03%
	資産割	4.30%	3.50%	-0.80%	—
	均等割	9,100 円	11,700 円	2,600 円	12,538 円
	平等割	7,200 円	8,200 円	1,000 円	8,337 円
介護納付金分 (40～64 歳 の方のみ)	所得割	1.70%	2.00%	0.30%	2.46%
	資産割	4.40%	3.60%	-0.80%	—
	均等割	9,900 円	13,100 円	3,200 円	12,810 円
	平等割	6,100 円	6,300 円	200 円	6,332 円

保険税は「医療給付費分」、「後期高齢者支援金分」、「介護納付金分」から構成されており、それぞれ「所得割」、「資産割」、「均等割」、「平等割」の合計で算出します。改正による税額の増減は、年齢や世帯の所得・資産の状況によって異なるため、下記のモデルケースを参考にしてください。

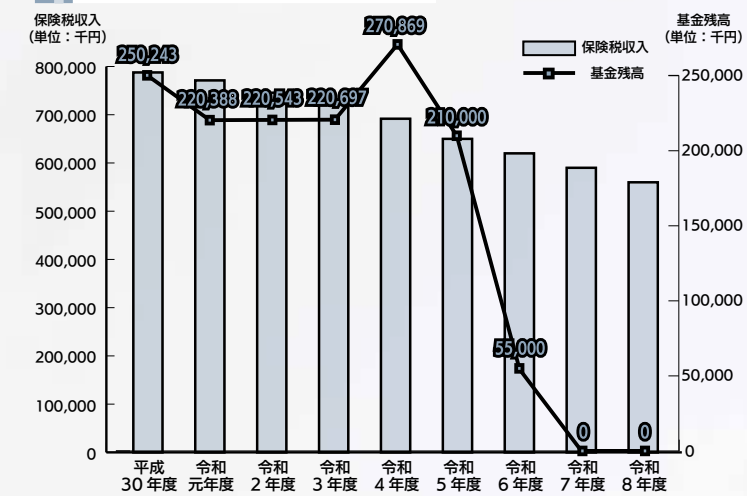
Topics2 三重県が掲げる保険税率の方針

三重県国民健康保険運営方針では、「将来的に県内どの地域に住んでいても、所得水準、世帯構成が同じであれば、保険料(税)も同じであること」を目指し、保険料水準の統一に向け、令和11年度までの「標準保険料率への統一」「算定方式を3方式(資産割廃止)への統一」を掲げています。これまでそれぞれの市町で行ってきた財政運営を、制度改革以降は県がまとめて行い、医療費の財源に必要な「納付金」を決定し、各市町は毎年、納付金を県へ納めることとなりました。納付金に見合う「標準保険料率」が県から提示され、各市町はそれを参考に保険税率を決定します。当町の所得水準は県内でも比較的高く、納付金もそれに応じた額となります。

Topics3 これまでの経緯と税率改正の必要性

当町は、平成25年度に保険税の税率改正を行って以来、税率を据え置いてきました。平成30年度以降は、県が示す標準保険料率に近づけるため、急激な負担増とならないよう県から交付される財源を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響などを勘案して改正を見送ってきました。しかし、この暫定的な交付金は令和6年度に廃止され、現行のままでは財源不足が生じ、将来の国保制度の維持・運営に支障が出るおそれがあります。

保険税収入と基金残高の推移



税率改正を行わず基金を投入した場合は令和7年度で基金が無くなり、財源不足となる見込みです。

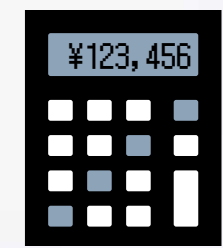
お問い合わせ

税率改正について
税務課 町民税係
TEL 391-1117
FAX 391-1191

国保財政について
住民課 保険年金係
TEL 391-1121
FAX 394-3423

特定健診について
健康福祉課 健康づくり係
TEL 391-1126
FAX 394-3423

国民健康保険税
税率改正



平成30年度の国民健康保険(以下「国保」)制度改革を背景に、県内の保険料(税)水準の統一、国保財政の財源不足などを理由として令和6年度に国民健康保険税(以下「保険税」)の税率改正を行います。将来にわたって安心して国保を利用できるよう、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

Topics1 そもそも国保って何？



国保は、病気やけがをしたときに安心して医療を受けられるよう、被保険者が保険税を負担し助け合う制度で、他の医療制度(社会保険や後期高齢者医療制度等)に加入していない方を対象としています。



2月 全身の力を込めて綱を引く

4日 綱引き大会を開催



▲全体重をかけ、懸命な表情で綱を引き合う選手たち

第13回 菰野町民綱引き大会が町体育センターで開催され、男子の部4チーム、女子の部1チームの男女合計50人が参加しました。試合はトーナメント戦で行われ、大人同士の気迫あふれる綱の引き合いの中、好勝負が繰り広げられていました。

2月 男女共同参画推進事業として開催

10日 のり弁アートワークショップ



▲海苔を切り抜いて作ったこまじかを慎重に弁当へと運ぶ講師の内田さん

のりをクラフトカッターで切り抜き弁当のご飯の上にのせる「のり弁アート」のワークショップを役場本庁で開催しました。今回、講師を務めた内田直人さん（小島）は、長女のお弁当作りをきっかけに漫画やアニメのキャラクターなどを海苔などで表現し、制作したのり弁をSNSで公開することで話題になっています。今回のワークショップには親子13人が参加し、集中した表情で型紙に沿って海苔を切り抜いていました。



永年の功績を称えて

高齢者叙勲

瑞宝双光章 寺本勝三さん

（88歳 川北区 元県病害虫防除所副参事兼次長）

1月 児童たちが障がい者スポーツの理解を深める

22日 ボッチャの出前授業を実施



▲スポーツ推進委員の指導のもと、ボールを投げて競技する児童たち

スポーツ推進委員が竹永小学校へ出向き、小学3年生を対象にボッチャの出前授業を行いました。これは、国語の教材にある「パラリンピックが目指すもの」に関連して、ボッチャを児童たちが実際に競技し、障がい者スポーツの理解を深めるために実施したものです。児童たちは、ルールを学んだ後、実際に試合を行い、一喜一憂しながら赤と青のボールを投げ、競技を楽しみながら理解を深めていました。

1月 実際に触れて郷土資料を学ぶ

中 移動郷土資料館を開催



▲民具に触れながら使い方を班別に話し合う児童たち

郷土教育の一環として、菰野町が保管している民具や農具などの郷土資料を各小学校に持ち込んで学習する移動郷土資料館を菰野、鶴川原、竹永小学校で開催しました。授業では、学芸員から昔の生活の仕方について解説を聞いた後、児童たちはたらい、洗濯板、炭火アイロンなどに実際に触れながら見たことがない道具を班別で調べ、特徴や使い方などを考えていました。



第17回美し国三重市町対抗駅伝

総合5位 町の部優勝

第17回美し国三重市町対抗駅伝が2月18日に開催され、菰野町チームが出場しました。この駅伝は津市から伊勢市までの42・195キロメートルのコースを小学生から大人まで10人の選手がタスキをつなぐ大会です。菰野町チームは1区の伊藤選手が町の部トップでタスキをつないだものの、その後は川越町に順位を譲る展開となりましたが、今大会で現役引退となる8区の藤田選手が圧巻の快走で巻き返し、最後はアンカーの坂田選手が川越町を逆転し、町の部優勝、総合5位の結果に輝きました。前回町の部準優勝の悔しい結果を糧に、昨年7月から行ってきた練習の成果を存分に発揮してくれました。

町の部で悲願の優勝奪還



RESULT
2時間21分13秒



①区間賞の走りでゴールした菰野町チームの絶対的エース坂田選手②スタート直後、トップ集団で駆け抜けた1区の伊藤選手③他市町の選手と競り合う3区の新里選手④第2回大会から全ての大会に出場し全14回の出場の中で数々の記録を打ち立てた藤田選手のラストラン⑤全員で繋いできたタスキを坂田選手に托す9区の村上選手

菰野町チーム 監督 やまぐちのりゆき 山口徳之さん

INTERVIEW

自分の力を出し切ることで考えて、力強くタスキを繋いでいってほしいと選手たちには伝えていました。小中学生も大舞台に臨むことなく堂々と走っていたと思います。後半までもつれ込むレース展開は予想していましたが、頼もしい選手たちが控えていたので、勝ち切ることができました。何よりも第2回大会からこの大会に出場して菰野町チームにこれまで大きく貢献し、今大会で現役生活を終える第8区を走った藤田選手に最大の賛辞を贈りたいです。

コミュニティ振興課
TEL 391-1160
FAX 328-5995

高齢者肺炎球菌ワクチン
定期予防接種

▶対象 ①令和6年4月1日までに65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある方、または、同程度と医師が判断した方

▶期限 令和6年3月31日(日)

▶料金 2,500円

▶接種場所 三重県内の指定医療機関

※①の対象の方には昨年4月にピンク色の封筒で個別通知しています。②の対象の方は予診票をお渡ししますので、事前に健康福祉課へご連絡ください。

※今までに高齢者肺炎球菌ワクチン(23価ニューモバックス)を自費であっても接種されたことのある方は対象外となります。

※接種期限までに接種できなかった場合、その後の接種は任意接種(補助が受けられません)となります。

※接種を希望される方で予診票を紛失された方は、下記までお問い合わせください。

健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

申込不要・参加無料
みんなの運動サロン

運動が苦手な方でも安心して取り組める介護予防運動を主目的としたサロンです。介護予防運動ボランティアのお元氣サポーターと一緒に介護予防運動を行います。



とき	ところ
3月19日(火)	千種地区コミュニティセンター
3月21日(木) 10:00～11:00	鵜川原地区コミュニティセンター
3月26日(火) (開場9:45)	菰野地区コミュニティセンター
3月28日(木)	朝上地区コミュニティセンター

▶対象 運動制限がない方

▶持ち物 セラバンド(ない方は貸し出し可)、飲み物・お住まいの地区の運動サロンへ参加してください。

健康福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

住民税均等割のみ課税世帯に対して
価格高騰重点支援給付金の給付

令和5年12月1日において菰野町に住民登録があり、世帯構成員全員が令和5年度の住民税所得割が課せられていない世帯かつ住民税均等割が課されている世帯員を含む世帯を対象に1世帯あたり10万円を給付します。また、世帯内で扶養している18歳以下の児童(平成17年4月2日以降に生まれた児童)がいる場合には、児童1人あたり5万円を加算して給付します。

対象と見込まれる世帯には令和6年3月頃、町から世帯主宛てに給付金の振込先等を確認する確認書を送付しますので、内容を確認の上、必要事項を記入して返送してください。返送された確認書に基づく給付の判定後、振り込みます。

なお、令和5年12月2日以降に生まれた新生児に対する加算については、別途申請が必要となります。

住民税非課税世帯の子どもに対して
価格高騰重点支援給付金の加算

令和5年度の住民税非課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金(7万円)を受給した世帯において、世帯内で扶養している18歳以下の児童(平成17年4月2日以降に生まれた児童)がいる場合、児童1人あたり5万円を給付します。

対象となる世帯には令和6年3月頃、町から世帯主宛てに通知書を送付し、原則7万円を受給した口座に対象児童分の給付金を振り込みます。

なお、令和5年12月2日以降に生まれた新生児に対する加算については別途申請が必要となります。

上記共通情報

健康福祉課社会福祉係 TEL 391-1123 FAX 394-3423

成人男性の風しん
抗体検査と予防接種

風しんの発生およびまん延を予防するため、令和5年度は下記の方が風しんの無料抗体検査および予防接種の対象となっています。対象の方には無料クーポン券を送付済みです。抗体検査が陰性だった方で、まだ予防接種を受けていない方は、医療機関にクーポン券を持参し、風しんの予防接種を受けてください。

▶期間 予防接種 令和6年3月31日(日)まで

▶対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ男性

▶料金 無料 ※無料クーポン券が必要です。

・詳しくはクーポン券に同封されている文書をご確認ください。

・クーポン券の再交付を希望する方は下記までお問い合わせください。

・本年度の抗体検査は終了しました。

健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

3月31日(日)
日曜窓口の開設について

▶とき 3月31日(日) 8:30～17:15

▶ところ 役場本庁

※各地区コミュニティセンターは開設しません。

取扱業務	問い合わせ
・住所変更の手続き(転入、転出、転居) ※マイナンバーカード、住基カードを利用しての転入、転出は受け付けできませんのでご了承ください。 ・マイナンバーカードの交付、申請サポート(写真撮影)	住民課 戸籍住民登録係 TEL 391-1120
・戸籍、印鑑登録に関する手続き ・住民票、戸籍等各種証明書の交付 ・国民健康保険、後期高齢者医療保険、福祉医療費助成の手続き ・介護保険料等の納付、相談など	保険年金係 TEL 391-1121 FAX 394-3423
・児童手当、児童扶養手当、予防接種、母子健康手帳に関する手続き	子ども家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423
・町税の納付、納税相談、所得証明書等、各種証明書の交付など	税務課 TEL 391-1115 FAX 391-1191
・防災ラジオに関する手続き	総務課 安全安心対策室 TEL 391-1102 FAX 394-3199
・町立小中学校への新入学、転入に関する手続きなど	教育課 TEL 391-1155 FAX 391-1195

《日曜窓口に関する問い合わせ》

総務課 TEL 391-1100 FAX 394-3199

戸籍証明書等の請求が便利に

戸籍法の一部改正に伴い、戸籍証明書等の広域交付が令和6年3月1日からはじまり、本籍地以外の市区町村窓口でも、戸籍証明書等を請求できるようになりました。請求できる方や必要なもの等、請求には条件があるため、詳しくはホームページをご確認ください。



町HP

住民課 TEL 391-1120 FAX 394-3423

パラミタミュージアム所蔵
木造十一面観音立像 修復記念披露会

国重要文化財の長快作木造十一面観音立像の修復事業が完了したことを記念し、修復記念講演会を実施します。

▶とき 3月19日(火) 13:00～13:30

▶ところ パラミタミュージアム

講師 三重県総合博物館 瀧川和也氏

▶参加費 無料(入場料は別途必要) 事前申込不要

パラミタミュージアム TEL 391-1088 FAX 391-1077

コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995



2024年3月 後半号

「募集」「イベント」「おしらせ」など町からの暮らしに役立つ情報を紹介します。

編集・発行 企画情報課



第26回菰野町クリーン大作戦

主催/菰野町区長会 後援/菰野町、菰野町議会

私たちのまちからごみの不法投棄、ポイ捨てを一掃し、再び捨てられない環境づくりを目指し、菰野町区長会では今年も町行政と町議会とともに、「町民総ぐるみの美化推進実践活動」を行います。

これまで多くの方々のご協力でも町内は、ずいぶんきれいになりました。しかし、いまだにごみの不法投棄、ポイ捨てがなくならないため、引き続きご協力をお願いします。

▶とき 3月17日(日) ※雨天決行

▶ところ 菰野町内全域

※区によって実施日が異なる場合があります。

安全安心対策室 TEL 391-1102 FAX 394-3199



第8回春季ジュニアテニス大会

▶とき 4月7日(日) 8:30～

※予備日 4月14日(日)

▶ところ 大羽根テニスコート

▶参加対象 町内在住の小中学生でセルフジャッジで試合ができる方

▶参加費 500円/人 ▶申込期限 3月22日(金)

春季卓球大会

▶とき 4月14日(日) 9:00～(受付8:30～)

▶ところ B&G 海洋センター

▶参加資格 町内在住、在勤または在学の中学生以上の方、スポーツ協会加盟団体会員、元氣アップ会員

▶試合方法 【シングルス】

男子1部(上級)・男子2部(初級・中級)

女子1部(上級)・女子2部(初級・中級)

※クラスは自己申告となります。

▶申込期限 3月29日(金)

上記共通情報

間スポーツ・文化振興会内 スポーツ協会事務局

TEL 394-3930 FAX 394-1517

間コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

3月	菰野町おしらせカレンダー Information Calendar in Komono Town
16 土	ファミサポ相談会・登録会 / 普通救命講習Ⅰ
17 日	クリーン大作戦 / 三重郡バドミントン大会 普通救命講習Ⅲ
19 火	元気づくり運動教室（杉谷） みんなの運動サロン（千種地区）
20 水	介護予防運動教室（田口新田） 元気づくり運動教室（田光）
21 木	介護予防運動教室（宿野） みんなの運動サロン（鵜川原地区）
22 金	介護予防運動教室（奥郷） 元気づくり運動教室（潤田）
23 土	みんなで一緒に！SSピンポン
25 月	ベビーマッサージ体験&産後のリフレッシュ体操
26 火	元気づくり運動教室（吉沢） みんなの運動サロン（菰野地区）
27 水	介護予防運動教室（谷） 心配ごと相談 / 人権相談
28 木	介護予防運動教室（池底・菰野第二区） みんなの運動サロン（朝上地区） / すくすく広場
29 金	大人のためのラジオ体操健康講座
31 日	日曜窓口

各種相談コーナー	Your worries...
相談は無料で秘密を厳守します。気軽にご相談ください。	
ふれあい相談センター	▶ところ けやき1階
一般相談	専門相談
種別・時間 相談日時	種別・時間 相談日時
一般何でも相談 なし	人権相談 27日 10:00～15:00
心配ごと相談 27日 10:00～15:00	※ご相談いただけるのは町 内在住の方となります。 ※土日、祝日はお休みです。
電話福祉相談 毎週月～金 8:30～17:00	TEL 394-5294（直通） FAX 394-3422
三重県北勢福祉事務所の相談	
女性相談：夫婦問題、離婚、職場の人間関係など 月～金 8:30～16:00（年末年始、祝日除く） TEL 352-0557	
津地方法務局四日市支局による人権相談	
月～金 8:30～17:15（年末年始、祝日除く） TEL 353-4365 FAX 353-4367	

3月の納付	国民健康保険税9期
-------	-----------

健康

福祉医療費助成の県外受診分
電子申請が可能に

福祉医療費助成に関する下記の手続きについて、電子申請が可能になりました。窓口まで行かずご自宅で行うことができるので、ぜひご利用ください。

▶対象者 福祉医療費助成受給資格をお持ちの方
※後期高齢者医療保険加入中の方は申請不要

▶対象手続 三重県外の医療機関（医科、歯科、調剤薬局、訪問看護）受診分の福祉医療費助成申請手続

▶対象医療費 保険診療による医療費の自己負担分

▶必要書類等 福祉医療費助成受給資格証、医療機関の領収書（領収日から2年以内）、申請者の本人確認書類

町 HP

〓住民課保険年金係 TEL 391-1121 FAX 394-3423

イベント

すくすく広場

▶とき 3月28日（木）
9:30～11:00 随時身体計測
11:00～11:20 お楽しみ会

▶ところ 北部子育て支援センター

▶対象 就園前の子どもとその保護者

▶内容 身体測定、手遊び、紙芝居など

〓 北部子育て支援センター TEL/FAX 396-0707

相談

ファミサポ相談・登録会

ファミリーサポートセンターのスタッフ、サポート会員に利用方法等の相談ができ、その場で依頼会員の登録もできます。

▶とき 3月16日（土）10:00～11:30

▶ところ 保健福祉センターけやき 子育て支援センター

〓 社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

イベント

F1日本グランプリ
観戦ご招待について

菰野町を含む鈴鹿サーキット周辺の5市1町は、F1日本グランプリの開催をきっかけとした地域活性化を促進するため、「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」に加わり、さまざまな事業を展開しています。

主催者のホンダモビリティランド(株)鈴鹿サーキットは、F1日本グランプリ開催期間中に以下を対象として、同グランプリに招待します。

▶とき 4月4日（木）・5日（金）

▶対象 5市1町の18歳以下の児童生徒（幼児を含む）とその同居の家族

・招待には登録が必要です。条件などの詳細は右のQRコードから特設ページにてご確認ください。

特設ページ

〓 鈴鹿サーキット TEL 059-378-1111 FAX 059-378-9181
 〓 観光商工推進室 TEL 391-1129 FAX 391-1193

健康

令和6年度
健康づくり運動事業

メタボ解消、転倒予防、肩こりや腰痛に効果的な運動事業です。令和6年度も事前申込制で実施します。

申し込みは1名につき1コースまでです。1年にわたり参加していただく事業です。

初級コース①&②（計12回）…ウォーキングや軽運動、ストレッチ体操

体脂肪燃焼コース（計10回、女性限定）…有酸素運動と基礎代謝向上トレーニング

男性のための筋力アップコース（計10回、男性限定）…基礎代謝を上げるための筋力トレーニングとストレッチ体操

エンジョイフィットネス（計12回、女性限定）…脂肪燃焼に効果的な有酸素運動（エアロビクス）

	初級コース①	初級コース②	体脂肪燃焼コース	男性のための 筋力アップコース	エンジョイ フィットネス
4月	8日（月）	22日（月）	15日（月）	9日（火）	24日（水）
5月	7日（火）	27日（月）	13日（月）	14日（火）	22日（水）
6月	3日（月）	24日（月）	10日（月）	11日（火）	26日（水）
7月	1日（月）	29日（月）	8日（月）	9日（火）	24日（水）
8月	5日（月）	26日（月）	なし	なし	28日（水）
9月	2日（月）	10日（火）	9日（月）	3日（火）	25日（水）
10月	7日（月）	28日（月）	15日（火）	8日（火）	23日（水）
11月	5日（火）	25日（月）	11日（月）	12日（火）	27日（水）
12月	2日（月）	23日（月）	9日（月）	10日（火）	25日（水）
1月	6日（月）	27日（月）	14日（火）	7日（火）	22日（水）
2月	3日（月）	25日（火）	10日（月）	4日（火）	26日（水）
3月	3日（月）	31日（月）	なし	なし	26日（水）

健康

申込不要・参加無料
介護予防運動教室

健康運動指導士が椅子に座ってできる筋力アップ体操や認知症予防体操などをを行います（各回1時間半程度）。

地区	とき	ところ
田口新田	3月20日（水）9:30～	田口新田公会所
宿野	3月21日（木）13:30～	宿野公会所
奥郷	3月22日（金）9:30～	奥郷構造改善センター
谷	3月27日（水）9:30～	谷公会所
池底	3月28日（木）9:30～	池底集落センター
菰野第二区	3月28日（木）13:30～	菰野第二区公民館

〓元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018
 〓健康福祉課介護高齢福祉係 TEL 391-1125 FAX 394-3423

健康

▶とき 13:30～15:00
（体脂肪燃焼コースは15:30まで）
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 運動指導室
▶持ち物 運動ができる服装、タオル、飲み物、上靴
▶定員 各20名（応募者多数の場合は抽選）
※新規の方を優先します。
▶申込期限 3月28日（木）

〓元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018

〓健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康

みんなで一緒に！SSピンポン

▶とき 3月23日（土）13:00～16:30

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 運動指導室

▶参加費 100円 ▶持ち物 体育館シューズ、飲み物、タオル

〓元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018

〓健康福祉課社会福祉係 TEL 391-1123 FAX 394-3423

第120回 郷土史・風俗 土蔵から紐解く歴史

菰野横山邸園の敷地内の主屋北東に建つ横山家住宅土蔵は、江戸末期に建築されたとされる土蔵で、切妻造の置屋根に棧瓦葺、南面に瓦葺庇がついています。外壁は1階が鯰子下見張り、2階が漆喰塗で東西妻に堅羽目板を張っています。大正8年頃と平成28年に改修され、平成28年には内部も改修されています。

土蔵には、江戸期の器やお盆、お札などの古文書が多く収蔵されており、当時の生活やこれまでの菰野町の変遷を窺い知ることができる貴重な資料の数々が収められていました。



▲貴重な資料の数々が収蔵されていた横山家住宅土蔵の外観

DATA 1月のデータ

	件数	1月からの累計
火災発生	0	0
救急車出動	153	153
交通事故	8	8
急病	115	115
一般負傷	21	21
その他	9	9
救助出動	0	0
交通事故	104	104
物損事故	98	98
人身事故	6	6
死者	0	0
傷者	10	10

	数	増減
総人口	41,020人	－36人
男	20,368人	－12人
女	20,652人	－24人
総世帯数	17,214世帯	－14世帯

西警便り nishikei dayori

問い合わせ
四日市西警察署 ☎ 394-0110

CASE 1 SNSによる性被害

SNS上で面識のない者との交流機会が増加し、被害児童の低年齢化や潜在化が危惧されています。「パパ活」「援助交際」「下着販売」など児童の性被害に繋がる投稿や書き込みは絶対にしてはいけません。

CASE 2 違法薬物は犯罪

近年、薬物使用の低年齢化がみられ、特に少年が大麻に手を出すニュースや新聞が頻発しています。大麻は脳に作用して知覚の変化や学習能力の低下をもたらし、精神障害を発症するなど多大な悪影響を与えます。

CASE 3 闇バイトは禁止

「高額報酬」「即金」などとうたって特殊詐欺の受け子や強盗の実行犯を募集する「闇バイト」「裏バイト」が存在しています。それらに手を染めると自分や家族の将来が台無しになるおそれがあります。

葦原に瀬音の戻る春初め
大白檜曾冴ゆる天空サテライト
春一番ペダル立ち漕ぐセーラー服
軒の雪迫り落ち太る雪だるま
郷小山灰かに梅香包む句碑
暖房の部屋満開のランコエ
朝空のくまなく晴れて雲景色
集落の子どもの数の雪だるま

山本良
宮内あきお
堀江みつき
馬場富子
速水運太郎
小橋佐和子
榎本五十鈴
石原風雲

俳句 松寿会大羽根俳句同好会 会員互選



企業版ふるさと納税として▶
ワールドテニスアカデミー㈱から部活動地域移行への支援
社会福祉のために▶㈱コモノア
ストレッチ運営から100,859円

お詫び

広報こもの令和6年2月号2ページの「二十歳のつどい」内の記事で今年、二十歳を迎えた皆さんを「平成14年度生まれ」と表記しましたが、正しくは「平成15年度生まれ」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

令和6年能登半島地震災害義援金を受け付けています

菰野町では、令和6年能登半島地震で被災された方々の生活を支援するため、義援金を受け付けています。皆さんから義援金として795,939円（2月22日現在）のご支援をいただいております、日本赤十字社を通じて被災地へ送ります。

問い合わせ
総務課
安全安心対策室
TEL 391-1102
FAX 394-3199

3月

図書館カレンダー

CALENDAR

1 金	
2 土	「春の火災予防運動に伴う予防広報」 ▶3月1日から3月7日まで
3 日	
4 月 休館日	
5 火	
6 水	
7 木	
8 金	
9 土 14:00～	楽しいおはなし会
10 日	
11 月 休館日	
12 火	「日本の春を見に行こう！」 ▶3月24日まで
13 水	
14 木	
15 金	
16 土 11:00～	朗読劇
17 日	
18 月 休館日	
19 火	
20 水	
21 木	
22 金	
23 土 13:30～ 14:00～	民話がたり 楽しいおはなし会
24 日	
25 月 休館日	
26 火 休館日	
27 水	
28 木 15:30～	英語のおはなし会
29 金	
30 土	「さあ読書旅行にでかけよう！」 ▶3月27日から
31 日	

としょかん
月刊 いんぷお

菰野町図書館 開館時間 9:30～18:00
TEL 391-1400 FAX 394-4433 http://www.town.komono.mie.jp/library

郷土資料 「昔のくらしと道具展 蚕を育てる」

▶3月24日まで
小学3年生が昔の暮らしを学ぶ時期にあわせて、昭和のはじめ頃から使われてきた道具を紹介するミニ展示を開催しています。今回は、冬に役立つ生活の道具と新しく寄贈された蚕を育てる道具を紹介しています。

「春の火災予防運動に伴う予防広報」

▶3月1日から3月7日まで
防火書道コンクールと消防自動車写生大会の入賞作品を展示します。

「日本の春を見に行こう！」

▶3月24日まで
美しい桜や草花を楽しめる本、春のお出かけに役立つ本などを集めました。図書館で春を探してみませんか。

新着図書から

『どうしてそうなった!? いきものの名前』 一般書
▶丸山貴史 / 著
▶岡西政典 / 監修
▶緑書房 (460.3/マ)
まざらわしい名前、長すぎる名前、勘違いからつけられた名前など、いきものの名前にまつわる興味深いエピソードを多数紹介。学術的な理由や由来がわかるよう、学名や和名の仕組みについてもわかりやすく解説しています。

『図解でわかる 14歳から知る インド・中国の宗教と文化』 ティーンズ
▶山折哲雄 / 監修
▶インフォビジュアル研究所・大角 修 / 著
▶太田出版 (J162/ズ)
新たな「大国」として現在の世界情勢に大きな存在感を持つに至ったインドと中国。仏教・ヒンドゥー教・道教・儒教をテーマに、その宗教と文化をビジュアルとあわせて解説しています。

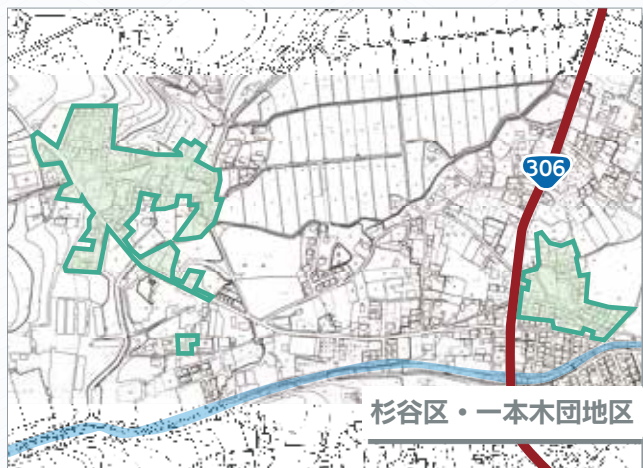
『よわむしモンスターズ おかあさんといっしょ』 児童書
▶のぶみ / 作
▶講談社 (E/ノ/1)
たいへん、よわむしモンスターズがやってきた! モンスターたちには、それぞれひとつだけ弱点があるの。拍手、ジャンプなど身近な動作でモンスターたちをたおしてみよう。
みんなで大声を出して楽しめる絵本です。



河川等の水質保全のために

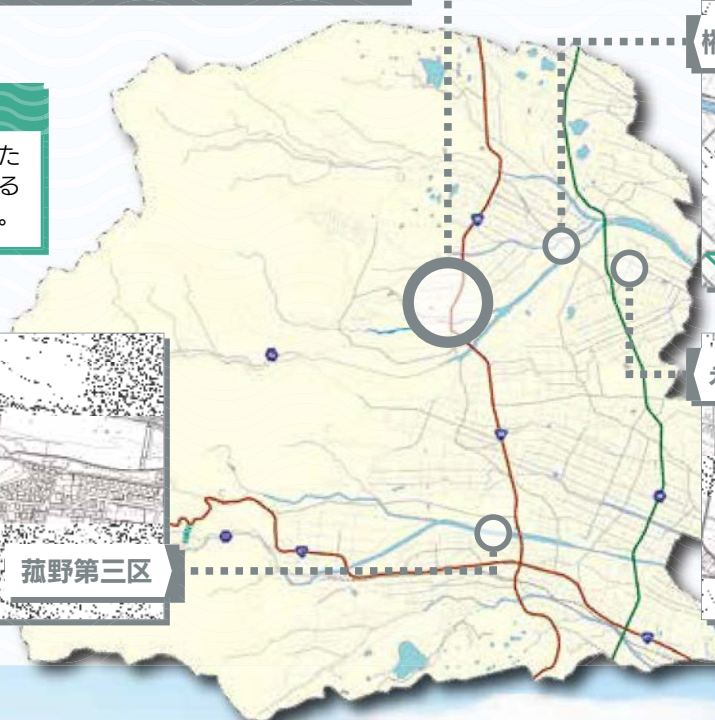
菰

菰野町では、下水道の整備を重要な施策として位置づけ、整備を進めています。令和6年3月末から菰野第三区、永井区、杉谷区、柊区、松涛園区、一本木団地区の一部で新たに下水道が使用可能となる予定です。各家庭には法律上の下水道への接続義務があり、下水道への接続は各家庭で行っていただく必要があります。早期に接続いただき、河川等の水質保全にご協力ください。



CHECK

図の緑色の区域で新たに下水道が使用できるようになる予定です。



菰野の
水
豊かな自然は
キレイな水から
を未来へ
Bringing the water of Komono to the future.



問い合わせ 上下水道課
TEL 391-1136 FAX 391-1194

■菰野町電子メールアドレス keyaki@town.komono.mie.jp

*「広報こもの」は視覚障がいのある方（障害者手帳をお持ちの方）に「声の広報」をお届けしています。

*ご希望の方は企画情報課（TEL 391-1105/FAX 391-1188）にお問い合わせください。

*当紙の内容を当町の許可なく、無断で転載することを禁止します。